

＜マルチクライアント特別調査企画のご案内＞

拝啓 貴社益々御隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、この度弊社では下記の特別調査を企画し、ご予約のお申込みを募集しております。

工場・倉庫における暑熱対策ニーズ調査 2026年版

ご多忙中恐縮ですが、調査企画書をご高覧の上、ご購入のご検討を賜ります様、謹んでお願い申し上げます。

今後の貴社ご事業の方向性選択の一助として、お役に立てます事を祈念し、是非この機会にお申込み賜ります様、お待ち申し上げます。

お問い合わせやお申込みにつきましては、企画書巻末のお申込書や、E-mail、お電話等で、担当者までご連絡頂けましたら幸いです。

尚、本企画については、[予約特典として発刊日前日までにお申込書を頂いたお客様に限り、報告書のPDF版を無償提供](#)いたしております。

先ずはご案内方々お願い申し上げます。

敬具

株式会社富士経済

ソーシャル・ソリューション事業部

＜ 企画担当:沖口美和 ＞

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋三丁目3番11号 淀屋橋フレックスタワー

TEL:06-6228-2020

FAX:06-6228-2030

E-mail:miwa.okiguchi@fuji-keizai.co.jp

＜マルチクライアント特別調査企画＞

工場・倉庫における暑熱対策ニーズ調査 2026年版

2026年6月

株式会社富士経済

ソーシャル・ソリューション事業部

＜企画担当:沖口美和＞

〒541-0043

大阪府大阪市中央区高麗橋三丁目3番11号 淀屋橋フレックスタワー

TEL:06-6228-2020

FAX:06-6228-2030

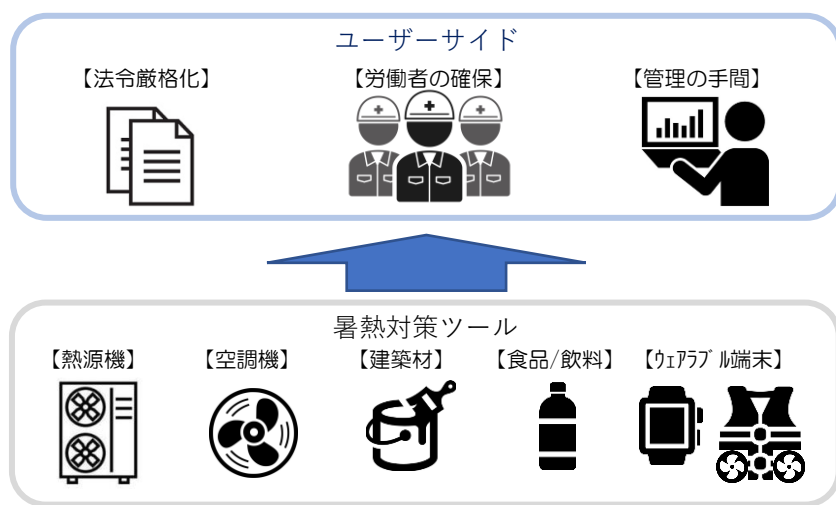
E-mail:miwa.okiguchi@fuji-keizai.co.jp

1. 調査テーマ

「工場・倉庫における暑熱対策ニーズ調査 2026年版」

2. 調査目的

- ◆ 2025年7月に「労働安全衛生規則の一部を改正する省令」が改正され、近年増加傾向にある職場の熱中症対策が義務化された。気候変動に伴い、酷暑化する労働現場での暑熱対策は、消費財産業、中間財(素材)産業、生産財産業に広く影響を及ぼしており、メーカー各社における商品開発の注目度が高まっている。
- ◆ 企業側においても、人手不足が慢性化している昨今において、従業員の労働環境の改善は定着率の向上にも寄与することから、暑熱対策は非常に関心が高い課題となっている。特に製造現場である工場やこれまで空調設備の充足が図られてこなかった倉庫においては、高温環境下での生産/作業が求められるケースや、局所空調の整備が追い付いていない現場も顕在していることが想定され、企業における暑熱対策に対する設備投資意向は、業種や規模、既存の設備環境によって、異なることが想定される。
- ◆ 本調査では工場と倉庫における暑熱対策として設備投資による環境整備を行うのか、遮熱塗料などを用いて建築物の断熱性能の改善を図るのか、または、ウェアラブル端末やアプリなどを用いて労働者の管理を実施する方向性なのか、暑熱対策におけるユーザーニーズを調査・類型化し、業界全体における暑熱対策の方向性を整理する。



- 調査ポイント -

- 暑熱対策における設備投資意欲は？
 - ・ 熱源/二次側(空調機)の更新/増設検討状況
 - ・ 投下予算額や暑熱対策の優先度
- 業種/規模別にみた暑熱対策の傾向は？
- 暑熱対策を契機にどのようなソリューションをユーザー提案していくべきか？

3. 調査対象企業/調査手法

[工場]

- 調査対象業種は、弊社資料「産業施設のエネルギー消費実態2025」を用い、最終蒸気消費量を昇順に並べた上位7業種の内、5業種（一般機械器具、食料品、プラスチック製品、窯業・土石製品、輸送用機械器具）のエネルギー管理指定工場を調査対象とする。
- 調査対象数は約1,770件（一般機械器具＝約250件、食料品＝約540件、プラスチック製品＝約170件、窯業・土石製品＝約260件、輸送用機械器具＝約550件）となっており、書面によるアンケート調査を実施する。（設問の7割以上回答しているものを有効回答とし、有効回答率5%程度を想定、回答取得数100件以上を目標とする）

業種(中分類)	事業所数 (件)	1事業所あたりの 最終エネルギー消費 量(蒸気、TJ)	1事業所あたりの 最終エネルギー消費 量(蒸気、TJ)	1事業所あたりの 製品売上高(百万円)	1事業所あたりの 製品売上高構成品	本調査 対象
その他業種計	89,026	1	0.3%	373	2.5%	任意除外
一般機械器具	36,478	2	0.8%	466	3.1%	●
食料品	24,769	2	1.2%	469	3.1%	●
プラスチック製品	13,803	4	2.2%	393	2.6%	●
繊維	13,267	4	2.3%	123	0.8%	任意除外
窯業・土石製品	10,873	5	2.8%	347	2.3%	●
輸送用機械器具(自動車)	7,567	8	4.0%	2,134	14.0%	●
パルプ・紙・紙加工品	6,034	10	5.0%	388	2.5%	
鉄鋼	5,088	11	5.9%	968	6.4%	
電子部品・デバイス・電子回路	4,518	13	6.7%	1,686	11.1%	
非鉄金属	3,077	19	9.8%	1,059	7.0%	
化学	2,666	22	11.3%	3,585	23.6%	
飲料・たばこ・飼料	2,527	23	11.9%	1,381	9.1%	
ゴム製品	2,391	24	12.6%	683	4.5%	

[倉庫]

- 調査対象企業は、(社)日本倉庫協会に所属する会員企業(約3,500件)の内、第1～第3類のいずれかの普通倉庫を所有する事業者、もしくは、ロジスティクス機能を有する物流倉庫を調査対象とする。（工場と同様に回答取得数20件以上を目標とする）

4. 調査項目

1. 総括編

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1) 工場・倉庫における暑熱対策ニーズと今後求められるソリューション開発の方向性 | 5) 工場・倉庫における空調設備の監視状況 |
| 2) 暑熱対策におけるソリューション提案の今後の方向性 | 6) 暑熱対策への注力度が高い業種、事業者における特徴 |
| 3) 大手工場・倉庫における暑熱対策の方針・対策方法の特色の類型化 | 7) 暑熱対策に求められるポイント、ソリューション提案ニーズ |
| 4) 工場・倉庫の暑熱対策における現況 | 8) 暑熱対策における工場・倉庫内の課題 |

2. ユーザー編

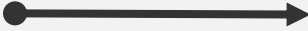
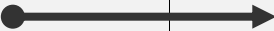
- 1) 企業情報(事業所名/所在地/資本金/従業員数/延床面積/業種/主な生産品目)
- 2) 現状における空調設備設置状況(台数/容量)*
 - (1) 主な採用熱源構成(チラー/吸収式冷温水機/ターボ冷凍機/VRF/PAC)
 - (2) 二次側設備構成(冷温水式AHU/直膨式AHU/FCU/他)
 - (3) その他の独立型空調機(スポットクーラー/送風機・扇風機/その他)
- 3) 空調環境の監視状況(空調コントローラー/空調制御システム/EMS/遠隔監視/アナログ(温度・湿度計)/他)
- 4) 企業における暑熱対策の現状・意向
 - (1) 対人作業環境の現状
 - i) 暑熱(室内温度対策/湿度対策)対策実施の有無(有/無)
 - ii) i)が有の場合、暑熱対策の導入契機(能動的/受動的(他社からの提案))
 - iii) i)が無の場合の環境下における熱源未設置理由(コスト/想定外の酷暑化/その他)
 - (2) 暑熱対策における熱源更新・拡張意向(熱源新設/熱源更新・増設/独立型・スポット空調機新設・増設/現状維持/対策検討中/対策予定なし/その他)
 - (3) 暑熱対策方法の優先度(空調設備(熱源・二次側・スポット含む)/(建物)断熱・遮熱/ウェアラブル端末/消費財(塩分タブレット等)/その他)
 - (4) 暑熱対策における湿度管理(WBGT)の位置づけ(室温管理と同程度/温度管理が優先/未検討)
 - (5) 暑熱対策予算の年間投下規模(～1億円未満/5,000万～1億円未満/1,000～5,000万円未満/1,000万円未満/都度検討)
 - (6) 空調設備の設置時におけるリース/エネルギーサービス利用の可能性
- 5) 暑熱対策の実施方針(本社主導/事業所単位(他事業所との共有有)/事業所単位(他事業所との共有無)/その他)
- 6) 暑熱対策に求めるポイント(補助金情報の整備/既存空調設備との連携/保全省力化等)
- 7) 暑熱対策における困りごと

*中央熱源においては対物空調の系統が含まれます

5. 調査方法

- ・ 弊社および協力会社によるアンケート調査を基本とする。
- ・ 適宜、弊社保有データや公開情報などを用い、調査内容を補足する。

6. 調査スケジュール

調査フロー	2026年 6月	7月	8月	9月
ご予約募集				
ヒアリング・アンケート調査				
分析・レポーティング				

7. 調査要項

1.募集期間	2026年6月12日迄
2.発刊日	2026年9月18日(予定)
3.お申込費用	書籍版:990,000円(税抜900,000円) 書籍/PDF版セット:1,089,000円(税抜990,000円)
4.ご請求/お支払方法	納品時に全額ご請求させていただきます。
5.レポート体裁	A4判 150～200ページ
6.納品形態	書籍版は書籍納品、PDF版はCD-ROM納品
7.お申込方法	企画書巻末の「お申込書」にご記入の上、E-mail若しくはFAXにて、担当者までご送信下さい。

※注記:ご予約数が所定に満たない場合、当調査企画は中止する事があります。予めご了承ください。

マルチクライアント特別調査企画お申込書

No. 112604752

調査企画名

工場・倉庫における暑熱対策ニーズ調査 2026年版

いずれかに○	お申込み内容	頒価
	書籍版のみをお申し込み	900,000円（税込990,000円）
	書籍/PDF版セットをお申し込み	990,000円（税込1,089,000円）

注：予約特典として発刊日前日までにお申込書をお送り頂いたお客様に限り、書籍版のお値段で書籍/PDF版セットをご提供いたします

貴社名

〒
御住所

TEL

FAX

所属部署名

役職名

御芳名

E-Mail Address

◆お支払日

年 月 日

年 月 日

◆お支払日

毎月 日締め 日払い

請求書は後日郵送致します。

< 通信欄 >

ご記入いただきます個人情報は、お問い合わせへの対応およびレポートのご購入申込への対応に利用させていただきます。
「個人情報のお取り扱いについて」(https://www.fuji-keizai.co.jp/policy/03_fk.html) にご同意いただける場合のみ個人情報を
ご記入下さい。
(株) 富士経済 個人情報問い合わせ窓口 TEL03-3241-3480 (個人情報保護管理者)